

あなたと  
どこでも  
アート  
おかわり  
プロジェクト



くるくる  
くるくる  
くるくる  
くるくる  
まわるよ千の  
かざぐるま

# 花咲かアートさん プロジェクト

2016年10月29日(土)～11月27日(日) 北浦和公園

風の木に咲く千の風車が、秋の公園にアートの風を運びます。

プロジェクト監修:根岸和弘/協力:グルグルハウス高柳・今井伸治

\*期間中、北浦和公園内に日本庭園協会埼玉支部の皆さんによる「竹のインスタレーション(雲上の茶席)」が出現します。

主催:あなたとどこでもアート実行委員会/SMF(Saitama Muse Forum)/埼玉県立近代美術館  
協力:グルグルハウス高柳/CAF.N/日本庭園協会埼玉支部/埼玉県建築士会さいたま北支部 ほか  
問合せ:あなたとどこでもアート実行委員会(埼玉県立近代美術館内)  
Tel:048-824-0110(中村・菖蒲澤・大越) E-mail:SMF.info@artplatform.jp



SMFは身近な場所でアートを享受し支援し  
再創造するプラットフォームをめざしています。  
<http://www.artplatform.jp>

SMF  
Saitama Muse Forum

# 花咲かアートさんプロジェクト

2008年夏、北浦和公園におよそ600本の鮮やかな風車が立ち並びました。「ミュージアムからアート風を!」というSMFの最初のプロジェクトの立ち上りです。アートの風を伝える風車は多くの方々のご協力で800本、1000本と数を増やしながらか、川越、鳩山、川口を巡り11月には1500本を超える風車が秋の北浦和公園を彩りました。翌2009年には噴水内を含めて、約3000本がこの公園に見事な風の華を咲かせました。

記憶に刻んでくださった方々から「風車、またやってよ」と何度も声をかけられました。作者の根岸さんの考案した「風の木」でこのたび久しぶりに風車のおかわりを、みなさんに楽しんでいただきます。今回は一日限りでなく、約1か月間です。風の木工房のパーツづくりやボランティア、ワークショップ、おかわり芸術祭の他のプログラムにもご参加いただき、つくってかざってうたっておどって、お楽しみください。

## 「花咲かアートさんプロジェクト」にむけて

根岸和弘(美術家)



今回は樹木に「咲かせる」設置とし、造形物と自然物の「異素材」にも、力強い調和が有るという事を表現しました。

気まぐれに吹く風に揺れる小枝や、紅葉の騒めきの中で、様々な色に変わる「風車(かざぐるま)」。ゴールドや黒は、秋の陽にどっしりと座る「楠」や「モミ」の存在を強調し、しなやかな「カエデ」には、希望をイメージして虹色で着飾ってみました。

刻一刻と変わる自然の有様に気づき、楽しんでいただけたらと思います。

根岸和弘(なごし・かずひろ)

1963年シュル美術賞佳作をはじめ、ジャパンアートフェスティバル、現代日本美術展、モダンアート協会展、CAF展などで活躍。2006年ニュージージーランドのクライストチャーチで開催した「1000 windmills garden」では、美しい自然、風や光と融合させた1000の風車(かざぐるま)が多くの人を魅了した。2008-2009年の「Link! ミュージアムからアート風を!」・「SMFアートのわっ!」では、メインプログラムとなる風車のインスタレーションを監修、多くの方々の協力を得て、埼玉県内5会場で計7回の壮大なインスタレーションを実現させた。風車のインスタレーションは多くの共感を呼び、大阪、山口そして新潟など各地で展開されている。

## たかが風車、されど風車

今井伸治(グルグルハウス高柳代表)



2008年から、アートの風をおこそうと風車プロジェクトのコアメンバーとして参加させていただきました。当時は作品制作以外の美術活動を考えていた時でしたので時間の都合がつく限り参加することにしました。この体験では「この風車が単なる風車ではない」と認識させられた事が一番重要な事だったと思っています。

初めて風車の組み立て作業を拝見させていただいた時、パーツひとつひとつが吟味された手作り品で組み立てられていて、その質と量に驚きました。そこにイメージに向かって行く作家の強い意志を感じました。その思いがボランティアの方々にも伝わって行ったことがまた重要だったのだと思います。風車を作った人、設営にきた人、イベントに参加した人、見学に来た人、会場までも含めて風車がおこすアートの風に吹かれたのです。

その後、県外の企業から会社の社員教育の事業として風車のイベントの依頼があり、そこにもスタッフとして同行させていただきました。まさに「たかが風車、されど風車」を実感しました。

2010年に新潟の雪深い山里でギャラリーの運営を始めました。いつの日にかこの山里にも風車のイベントを開催したいものだと思っていました。念願がかないました。ひと通りのイベントを終えて休んでいる風車を利用させていただくことになったのです。2015年の3月試みに地元の小さなスキー場の白銀の世界に900本程の風車を設置。同年8月吊橋のある谷あいにも大量3500本を設置。2016年8月風の通り抜ける夏のゲレンデに3200本設置しました。これらの設置作業は地元の方々のボランティアによるものです。埼玉のアートの風は新潟の山里でも吹き始めています。



### 花咲かアートさん 風の木工房

10月2日(日)・16日(日) 13:30~17:00

(9月18日(日)・25日(日)も会議室で実施)

埼玉県立近代美術館 創作室

ごいっしょに風の木のパーツをつくり、北浦和公園に千の風の華を咲かせましょう。参加者には特製の風車を進呈。

各回定員25名。

問合せ:048-824-0110(中村・菖蒲澤)または SMF.info@artplatform.jp



### 風車づくりワークショップ

9月24日(土) ①15:00~ ②16:00~

北浦和西口銀座商店街・川口信用金庫前

11月14日(月・県民の日)

①13:00~ ②14:00~

北浦和公園(雨天時は埼玉県立近代美術館内)

透明シートをカラフルに彩って自分だけの風車をつくり、風と遊びましょう。

各回先着10名/材料費300円



### 創作ダンス「草上の昼餐」

10月29日(土) 14:00~16:00 北浦和公園

「食」をテーマに制作されたコスチュームとダンサー、ミュージシャン、パフォーマーがコラボする草上のパフォーマンス。ハロウィンの仮装とも一味違う不思議な衣装のダンスをお楽しみください。



### 野外ワークショップ「風を描こう!」

11月14日(月・県民の日)

①10:30~12:00 ②13:30~15:30

北浦和公園(雨天延期)

吹く風をイメージして透明パネルにお絵描きします。

